

選考結果総括表

府省庁名 文部科学省

役職		現任者				任命予定者			選考経過
		氏名	年齢	当初就任 年月日	前職	氏名	年齢	現(前)職	
(国)日本原子 力研究開発機 構	副理事長	田口 康	57	H27.8.4	文部科学省大臣官房 審議官(研究開発局担 当)	伊藤 洋一	60	文部科学省文部科学 審議官[OB]	応募総数 8 名 ↓ 書類選考 ↓ (3 名) 面接 ↓ (2 名) 優先順位を付した情報 を踏まえ、任命権者が 選任 ↓ 所管大臣に協議

※ 公務員OB該当者は、現任者及び任命予定者の「現(前)職」欄に[OB]と記載すること。

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構役員名簿新旧対照表

人秘

公募

現任者							任命予定者			任命権者	発令予定日
役職	氏名	年齢	当初就任年月日	任期	任期満了年月日	前歴	氏名	年齢	前歴		
理事長	兒玉 敏雄	67	H27.4.1	4 ※1	H31.3.31	三菱重工業(株)取締役、副社長執行役員、技術統括本部長				文部科学大臣	
副理事長	田口 康	57	H27.8.4	2	H31.3.31	文部科学省大臣官房審議官(研究開発局担当) 【役員出向】	伊藤 洋一	60	文部科学省文部科学審議官	理事長	H31.4.1
理事	前田 豊	55	H30.8.10	1	H31.3.31	農林水産省生産局農産部農業環境対策課長 (国)宇宙航空研究開発機構総務部長 文部科学省大臣官房付 【役員出向】				理事長	
理事	山本 徳洋	62	H29.4.1	2	H31.3.31	(国)日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所長				理事長	
理事	青砥 紀身	64	H27.4.1	2	H31.3.31	(独)日本原子力研究開発機構高速炉研究開発部門高速増殖原型炉もんじゅ所長				理事長	
理事	三浦 幸俊	62	H27.4.1	2	H31.3.31	(独)日本原子力研究開発機構もんじゅ安全・改革推進本部もんじゅ安全・改革室長				理事長	
理事	野田 耕一	56	H29.4.1	2	H31.3.31	(独)製品評価技術基盤機構理事 経済産業省大臣官房参事官(エネルギー政策・プロジェクトチーム総括担当)【役員出向】				理事長	
理事	伊藤 肇	58	H29.4.1	2	H31.3.31	関西電力(株)原子力事業本部原子力発電部門廃止措置技術センター所長				理事長	
監事	仲川 滋	65	H25.10.1	※2	H31.7 (見込み)	東日本トランスポート(株)常勤監査役				文部科学大臣	
監事	小長谷 公一	63	H25.10.1	※2	H31.7 (見込み)	あずさ監査法人代表社員				文部科学大臣	

※1 理事長の任期は、中期目標期間のうち平成31年3月31日まで。

※2 監事の任期は、理事長任期最後の事業年度(平成30年度)の財務諸表承認日(8月末)まで。

(国) 日本原子力研究開発機構副理事長選任理由

本法人の使命は、我が国唯一の原子力に関する総合的研究開発機関として原子力の研究、開発及び利用の促進に寄与することにある。

そうした組織にあって、本ポストには、そのミッションとして、理事長を補佐し、機構業務を掌理するとともに、敦賀事業本部に関する業務を統括し、中長期目標を達成するための計画を確実に実施できる経営能力、実行力及びリーダーシップを有することが求められる。

本件公募に対しては、8人の応募があり、選考委員会による書類選考を経て3人の候補者について、選考委員会が面接を行った上で、適任者との評価を得た2人を理事長に提示し、これに基づき、文部科学大臣との協議を経た上で、理事長が伊藤洋一氏を選任したところである。

任命理由は、独立行政法人及び国において主要なポストを歴任し、組織の運営能力を実証してきた実績など、必要とされる能力、経験が十分にあり、かつ、今後機構が注力すべき方向性に対するビジョンと熱意を有していることなどが、選考委員会による書類選考及び面接を通じて最も高く評価されたことによるものである。特に同人は、科学技術政策や原子力政策の立案、指導にあたってきた経験などの強みをもっており、理事長もそうした能力と情熱に大いに期待しているところである。

以上

選考委員会の属性について

【文部科学省】

- ・ 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

選考委員会のメンバーの属性は以下のとおり

・ 大学教授	1 名
・ 会社役員	1 名
・ 弁護士	1 名
・ 団体役員	1 名
計	4 名